

びわ湖環境 ビジネスメッセ2018

今年で21回目となる環境イベントである、「びわ湖環境 ビジネスメッセ2018」に弊社から数名が勉強のため見学に行きました。

今年の新企画として、
下記3コーナーが設置されていました。

- 【ビジネスサポートコーナー】
- 【新技・新素材のエコ革命】の特設ゾーン】
- 【SDGsの特設コーナー】



「SDGs」は、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。【地球上の誰一人として取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のための17の国際目標。】

SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサルなものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

日本でSDGsが注目を浴びる前から、世界ではそれに先駆けた動きがありました。きっかけは2006年、当時の国連事務総長であるアナン氏が金融業界に向け、責任投資原則(注1)【PRI】を提唱したことです。

(注1)責任投資原則・・・金融機関などが投資の意思決定を行う際には、投資先となる企業の環境・社会問題・企業統治（ESG問題）への取り組みを考慮・反映すべきであるという原則。



1つの企業が無理をして環境に貢献するのではなく、それぞれの企業が各々自分たちができる範囲で環境に貢献していく事が重要だと感じました。私たちにできることは何か、改めて考えなおす機会となりました。



☆社内に新しいゴミ箱が設置されました☆
配送ドライバーがお客様先でゴミなどがあった場合
回収し持ち帰ったゴミを捨てるためのゴミ箱です♪
ケジパックでは、社内外問わず積極的に美化活動に取り組んで
いこうと考えています。



KIJITO LIGHT (キジトライト)
LEDフレームとファブリック (記事、布) で構成され
た

「新しい広告システム」のご紹介

軽い

コンパクトに折りたたんで納品できる！
送料が安い

簡単

取り付けが非常に簡単
頻繁にシート交換が可能

環境に
優しい

ダイオキシンが発生しない
クロスの風合いが目新しく優しい



今の電飾広告を
KIJITO LIGHTに変える
大きな利点は...

ファブリック (生地、布) を
特殊UV印刷で加工し、
LEDフレームに取り付け
新しい電飾広告として使用します。
環境、コストにやさしい
電飾サイネージです♡



エアコン暖房の電気代節約術まとめ！ 冬に試すべき5つの方法

冬の電気代に大きく影響をおよぼす暖房費ですが、熱効率が一番いいのはエアコンです。ご家庭でできる、冬のエアコン暖房電気代5つの節約術は以下のようになります。どれも簡単にできることや見直せることばかりですので、ぜひお試しください。

正しい運転方法を知りましょう

エアコンは、室内温度を設定温度に上げるまでの間が一番電気代がかかるため、弱運転よりも自動運転にしたほうが電気代はかかりません。そのため、自動運転で短時間で室温を上げてしまうことが、一番電気代を節約できます。

サーキュレーターや扇風機を併用する

上向きに風を回して空気を循環させることで暖かい空気が下に降りてくるので、同じ設定温度でもより暖かく感じる事ができ、無駄な電気代をかけることなく節約できます。

窓を断熱して外の冷気を取り込まない

断熱シートなどを貼り、窓を断熱することで無駄な暖房費を節約できます。また、もっとも冷え込む夜は、窓下ヒーターもおすすめです。窓から入ってくる冷気をシャットアウトし、結露対策にもなります。

電気料金プランを見直す

電気料金プランは、時間帯ごとに異なる電気の単価が設定されているため、ご家庭でいちばん電気を使う時間帯の単価が安いプランを選ぶことで、電気を安く使うことができます。

古いエアコンは買い替えの検討も

昔のエアコンと比べて最近のエアコンはとても省エネです。電気代を比較すると、10年以上前のエアコンは買い替えで電気代が大きくかわってくるという結果が出ています。同じエアコンを10年以上使っている場合は、買い替えをご検討されてみるのも良いかもしれません。

